

児童発達支援自己評価表

別添資料3

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		家具等の配置により最適な空間を作り出すようにしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		個別カリキュラムを重要視しており、指定基準以上の人員配置をしている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		利用児が持ち物を把握・収納しやすいよう、収納BOXを色分けする・クリップを使用して把握を促すなど、目で見て分かるように工夫している。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		終業後、又は始業前に必ず清掃し、翌日も室内の喚起及び清掃を実施している。また今年度については、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、各カリキュラム教材及び子どもたちが触る部分については、適宜、消毒を行なっている。居室内には次亜塩素酸ナトリウム噴霧器・加湿器・空気清浄機を設置し、常に居室内の殺菌・消毒を実施している。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		月1回、スタッフミーティングを実施し、業務の洗い出し及び効率化を考えながら、チーム目標を設定し、振り返りも実施している
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		これまでの評価を基に、スタッフ間で共有及びスタッフミーティングを実施し、指摘事項の改善を図っている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		HPにて公開している。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	外部機関を使つての業務改善は図っていない。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		新規採用スタッフ向けの研修を実施及び、現任スタッフへの、カリキュラム・子どもの関わり等の研修を実施している。
適切	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		初回面接時にアセスメントシートを使用して、保護者・利用児の課題抽出及びニーズの聞き取りを実施している。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		当社独自のツールを使用して、状況把握をしている。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		ガイドラインで示す支援内容を適切に選択し、具体的な支援内容を設定している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		適宜、個別支援計画を確認し、月ごとの目標設定をする中で、計画に沿った支援を実施している。また月ごとの目標を保護者に提示し、取り組んでいる。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		毎朝、短時間のスタッフミーティング（朝礼）を実施し、お子様一人ひとりに合ったカリキュラムを構成するようにしている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		これまでの支援経過を参照にしながら、カリキュラムが固定化しないよう配慮している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	○		お子様一人ひとりに合わせた個別支援計画の作成を意識し、個別・集団のカリキュラムを構成するよう意識している
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		14の回答参照
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		個別ケースを記入する際、業務・支援内容の振り返りを実施している。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々、個別ケース記録を作成している。また毎月、スタッフ間でのケース会議を実施し、支援内容の検証・課題の把握・共有をしている
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		19の回答参照
関係機関や保護者との連携関係	21	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		サービス担当者会議については、対象児との関係性を構築できているスタッフ及び児童発達支援管理責任者が参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		保護者様の同意を得て、各関係機関と情報共有しながらの支援を心掛けている。
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	医療的ケア・重度心身障がいのご利用児がいない。
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	23の回答参照



		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	事業所の行事を実施していない。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		保護者へは事業所入り口に閲覧表ファイルを設置し、各種マニュアルが確認できるようにしている。またスタッフには休憩スペースに配置しており、いつでも確認できるようにしている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に2回、災害時の訓練を実施している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		アセスメント時、確認させていただいている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	食事提供を実施していない。
非常時等の対応	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		年2回研修を実施している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。